

Weekly 原油情勢

改定幅予想(3/13~3/19)

+1.5~+2.5

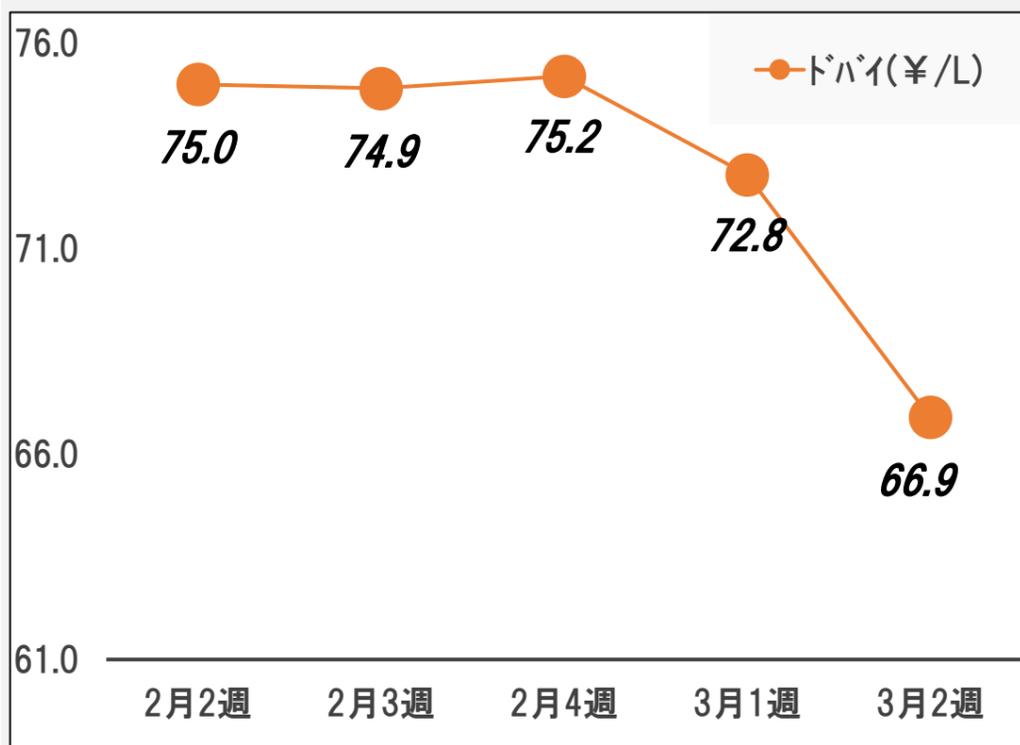
3月2週(3/4~3/10)トピックス

原油は続落。一部産油国の減産縮小や米国の関税引き上げ政策による経済減速懸念が弱気材料と指摘。

過去トピックス

- 2月2週▼ 原油は小幅続落。米国産原油の中国向け需要減少と貿易戦争再燃による世界経済の失速懸念が相場を下押ししている。
- 2月3週▲ 原油は反発。目先の相場見通しについては、中東情勢でも動きがある。ウクライナ情勢も含めて地政学リスクが注目される、との見方。
- 2月4週▲ 原油は続伸。依然としてロシアとウクライナを巡る地政学リスクが相場の押し上げ要因となっている。
- 3月1週▲ 原油相場は反落。アジア時間では株価が急落するなど関税引き上げによる世界景気への悪影響が意識され、下落している。

価格推移表



週	期間	ドバイ(\$/バレル)	為替(TTS)	ドバイ(¥/L)	増減幅
2月2週	2/4~2/10	77.2	154.3	75.0	-3.1
2月3週	2/11~2/17	77.7	154.9	74.9	0.6
2月4週	2/18~2/24	78.4	152.7	75.2	0.3
3月1週	2/25~3/3	78.0	150.5	72.8	-1.3
3月2週	3/4~3/10	70.9	150.1	66.9	-5.9

「FUJISHO BLACK LABEL」ホームページはこちらよりアクセス ▶▶▶

